

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。保護者様などからの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

研究課題名 (研究番号)	当院で小児鼠径ヘルニアなどに対して Laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure (LPEC) 手術を施行した症例の臨床成績
当院の研究責任者 (所属)	佐辺 直也 外科 (小児外科)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	小児で鼠径ヘルニアならびに精系水腫と診断された患者さんに対して 2018 年以降、腹腔鏡下経皮的腹膜外ヘルニア閉鎖手術 (Laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure (以下、LPEC と略す)) を導入した。今回 LPEC を施行した症例の手術成績を明らかにすることを目的としています。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2026 年 12 月 31 日
調査データ(該当期間)	2015 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 2015 年以降に小児鼠径ヘルニアならびに精系水腫と診断され根治手術が施行された 0 歳から 15 歳までの患者さま ●利用する試料・情報 ・研究対象者背景 研究対象者識別コード、生年月、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、PS(ECOG)、身長、体重、血圧、脈拍、体温等 ・画像診断 胸部単純 X 線、腹壁エコー等 ・臨床検査 血液学的検査、血液生化学検査等
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし

試料・情報の二次利用	本研究で得たデータを別の研究で利用する可能性があります、その場合は、あらためて倫理審査委員会に審査申請を行います。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る試料等を取り扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の識別コードを付して対応表を作成し、匿名化を行い、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。各施設で個人識別コードと個人情報の対応表を保管する。お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
本研究の資金源 (利益相反)	この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
お問い合わせ先	電話：098-884-5111（代） 担当者：外科（小児外科） 佐辺 直也
備考	調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は那覇市立病院に帰属し、あなたには帰属しません。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。